



## 税務署での申告相談が必要な場合があります

☎ 税務課 73-3006  
観音寺税務署 25-2191

### 税務署での申告相談が必要な場合 イータックス (e-Taxでも可)

- ・初めて住宅借入金等特別控除の適用を受ける
- ・亡くなった人の申告（準確定申告）
- ・肉用牛の申告
- ・青色申告、消費税の申告
- ・過年度分の申告
- ・土地、建物、株式の売買（譲渡所得）の申告
- ・暗号資産（仮想通貨）、FXの申告
- ・上場株式配当の申告

※次の人は、申告する前に税務課にご相談ください。  
・過去に市の申告会場で申告した事業所得の減価償却費データが必要な人  
・国民健康保険税などの支払証明が必要な人

⚠ 次のものは、e-Taxや税務署での申告をお願いします。

- ・土地の売却による譲渡所得
- ・株式売却による譲渡所得
- ・上場株式の配当所得

※市申告会場では受け付けできません。

⚠ 観音寺税務署で、土地・建物の売却による譲渡所得の申告をする場合は、**3月2日（月）以降**にお越しください。

### 確定申告にはe-Taxがおすすめです

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に沿って入力するだけで、申告書や青色申告決算書・収支内訳書の作成ができます。

また、マイナポータル連携で控除証明書などのデータを一括で取得し、申告書の該当項目へ自動入力することができます。



▲確定申告書等作成コーナーはこちらから



▲マイナポータル連携の詳細はこちらから

#### 持ち物

- ・マイナンバーカード  
※有効期限にご注意ください。
- ・マイナンバーカード読み取り対応のスマートフォン
- ・マイナンバーカードのパスワード2種類  
①利用者証明用電子証明書のパスワード（数字4桁）  
②署名用電子証明書のパスワード（英数字6～16文字）

▶パスワードを忘れた場合や  
ロックされた場合は、こちらから



## 確定申告で「障害者控除」「おむつ代に係る医療費控除」を受けることができます

☎ 介護保険課 73-3017

### 障害者控除

基準日（12月31日）時点で65歳以上の人は、対象となる可能性があります。申請は、介護保険課または各支所で受け付けます。  
※控除対象年内に亡くなった人の基準日は「死亡日」です。

区 分	基 準
障がい者	要介護認定に係る主治医意見書などで、知的障がい者（軽度・中度）に準ずると認められる。
特別障がい者	要介護認定に係る主治医意見書などで、知的障がい者（重度）または寝たきり高齢者に準ずると認められる。

### おむつ代に係る医療費控除

**必要書類** おむつ代に係る医療費控除確認書  
※介護保険課が交付します。

**交付要件** ①介護保険の要介護・要支援認定を受けていること（令和7年中のいずれかの時点）  
②主治医意見書で、寝たきり状態およびカテーテル使用、尿失禁などの状態が確認できること

※交付要件に該当しなくても、かかりつけの医療機関が発行する「おむつ使用証明書」により、控除を受けられる場合があります。



## 令和7年分 市・県民税の申告や所得税の確定申告をお忘れなく

☎ 税務課 73-3006  
観音寺税務署 25-2191

### 市・県民税や所得税の申告相談

**期 間** 2月16日（月）～3月10日（火）の平日  
※市役所西館の会場は、3月13日（金）まで。

**時 間** 《午前の部》午前8時45分～11時  
《午後の部》午後1時～3時

#### 場 所

住所地	会 場
高瀬町、三野町	市役所西館
山本町、財田町	山本庁舎
豊中町	豊中町農村環境改善センター
詫間町、仁尾町	市民センター詫間



### 申告に必要なもの

- 源泉徴収票（給与や公的年金など）、支払調書（報酬や保険満期など）
- 営業、農業、不動産などの収支内訳書（通帳や帳簿、出荷先で調べた品物または取り引きごとの収入金額、科目ごとの経費などをまとめたもの）  
※令和7年中に購入した機械などを減価償却費で計上する場合は、領収書なども必要です。
- マイナンバーカード  
※持っていない人は、マイナンバー通知書と運転免許証などをご持参ください。
- 税務署から郵送されたはがき
- 本人名義の金融機関の口座番号が分かるもの
- 通帳届出印  
※所得税を新規で口座振替する人のみ

- 所得控除金額などが分かるもの
  - ・生命保険料、介護医療保険料、個人年金保険料、地震保険料（旧長期損害保険料）、社会保険料などの控除証明書
  - ・国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の支払証明書
  - ・医療費控除の明細書  
※医療費の合計額から、保険や高額医療などの補填を差し引いた金額を、事前に計算しておいてください。
  - ・身体障害者手帳など

⚠ 医療費控除の明細書や事業所得の収支内訳書などの必要書類は、必ず事前に作成してきてください。

### 💡 あなたは確定申告が必要ですか？（公的年金を受給している人の場合）

